

2025年8月25日

## 千葉商科大学 人間社会学部 ウェルビーイング研究シンポジウム 問いとしてのウェルビーイング ～人・社会・自然の観点から考える～

千葉商科大学(所在地:市川市国府台 学長:宮崎緑)人間社会学部(学部長:齊藤紀子)は、「問いとしてのウェルビーイング～人・社会・自然の観点から考える～」をテーマにしたシンポジウムを開催します。

近年注目される「ウェルビーイング」は一般的に訳される「健康」や「幸福」という言葉では捉えきれない、より包括的な概念とされています。そのため、文化や価値観、時代背景など社会的、歴史的文脈を考慮して絶えず問い続けていく必要があります。

本シンポジウムでは、制度や慣習が生む不平等や環境問題など、人・社会・自然の観点からウェルビーイングを阻む要因を捉え、サステナビリティ(持続可能性)やケイパビリティ(生き方の選択肢をもつ力)といった近接概念を交えながら、ウェルビーイングの概念を捉え直し、共に考える機会とします。皆さまの参加をぜひお待ちしております。

【このような方にお勧め】 学術関係者、ウェルビーイングやサステナビリティに関心のある実務家の方など

### ◆千葉商科大学 人間社会学部 ウェルビーイング研究シンポジウム

問いとしてのウェルビーイング ～人・社会・自然の観点から考える～ **入退場自由**

【開催日時】 9月19日(金) 13:30～18:10

#### 【プログラム】

13:45～14:30 【基調報告】

「人・社会・自然のウェルビーイング ―構造的暴力を補助線として」  
荒川 敏彦、伊藤 康、権 永詞 (人間社会学部 教授)

14:30～15:30 【招待講演】

「持続可能な発展とウェルビーイング」  
諸富 徹 氏 (京都大学公共政策大学院 教授)

「サステナビリティと共鳴する価値観の再構築～ウェルビーイングを未来につなぐために～」  
今津 秀紀 氏  
(SustainWell Imazu 代表/元 TOPPAN 株式会社 SDGs 事業推進室 室長)

15:45～16:45 【パネルディスカッション】

諸富 徹 氏、今津 秀紀 氏  
伊藤 康、田中 信一郎 (人間社会学部 教授)  
ファシリテーター:齊藤 紀子 (人間社会学部 教授)

17:10～18:10 【交流会】

【会 場】 千葉商科大学市川キャンパス 本館 7 階 大会議場

※詳細は、千葉商科大学公式 Web サイトをご覧ください。

[https://www.cuc.ac.jp/event/2025/hss\\_wellbeing0919.html](https://www.cuc.ac.jp/event/2025/hss_wellbeing0919.html)



諸富 徹 氏  
京都大学公共政策大学院 教授



今津 秀紀 氏  
SustainWell Imazu 代表

【本件に関するお問い合わせ先】 千葉商科大学 教務課

TEL: 047-373-9754 / E-mail: kyomu-kyotsu@cuc.ac.jp

【取材に関するお問い合わせ先】 千葉商科大学 経営企画室広報グループ

TEL: 047-373-9968 / E-mail: p-info@cuc.ac.jp